

令和6年版宮崎県民手帳製作販売業務に係る仕様書

○ 日記編

項目	頁数	仕様	備考	提案
1 規格等		<p>○ 裏写りしないなど手帳としての機能を果たすこと。</p> <p>○ 文字の大きさや表現等について、読みやすく分かりやすいものとなるよう配慮すること。</p> <p>○ 提案内容が容易にイメージできるよう文字だけでなく、写真、図、簡単なイラスト等を用いること。</p>		
① 名称		宮崎県民手帳		-
② サイズ		縦14cm~17cmの範囲とする。(令和5年版は14.5cm) 横8cm~10cmの範囲とする。(令和5年版は8.4cm)		○
③ 発行部数		5,000部以上で提案すること。		○
④ 販売価格(税込)		提案すること。		○
⑤ 著作権使用料率(税込)		1.10%以上11.00%以下の割合で提案すること。		○
⑥ 製本		表紙 差し込み式 本文 かがり綴り		○
⑦ 表紙		デザインを提案すること。		○
・ 色、材質		黒・茶等、紙・合成皮革等		○
・ 文字等		県シンボルマーク(日本のひなた宮崎県)、年(西暦)		○
⑧ 本文紙質		上質紙手帳用 白		○
⑨ 帯		デザインを提案すること。		○
⑩ リボン		1本、黒等		○
⑪ 表紙の裏		見返し1ページ目 宮崎県の沿革、県シンボルマーク説明	カラー	-
		見返し2ページ目 宮崎県民歌、県ホームページのQRコード	カラー	-
		見返し3ページ目 県章、県旗、県鳥、県花	カラー	-
		遊び紙1ページ目 県木	カラー	-
		遊び紙2ページ目 宮崎県行政区画図	カラー	-
⑫ 裏表紙の裏		見返し1ページ目 宮崎県観光案内図 ※	カラー	○
		見返し2ページ目 宮崎県観光案内図 ※	カラー	○
		見返し3ページ目 県民手帳 得々パスポート	単色	-
		遊び紙1ページ目 県民手帳 得々パスポート	単色	-
		遊び紙2ページ目 県民手帳 得々パスポート	単色	-
2 印刷内容		○ ページ数は印刷しない。		
① カレンダー	1	令和6年1月から令和7年4月まで	2色	○
② 行事予定表	2	令和6年行事予定表	2色	○
③ 月間ダイアリー	32	令和5年12月から令和7年3月まで 日曜始まり、国民の祝日	六曜は記入しないこと。2色 2色	○ -
④ 週間ダイアリー	106	令和6年1月から令和6年12月まで 月曜始まり、国民の祝日 過去5年の天気 ※	六曜は記入しないこと。2色 2色 単色	○ - ○
⑤ 自由メモ欄	9	メモ欄(白紙、罫線入り等) メモ用紙(白紙、罫線入り等)	単色 単色	- ○
合計	150			

注) 上記仕様を基本とする。提案欄の○の部分について仕様によらない提案もできる。

受注者が原稿を作成するページにおける著作に関する費用は、受注者の負担とする。

「※」印は県提供情報・データなし。表中には令和5年版手帳に掲載した内容を参考までに記載している。

令和6年版宮崎県民手帳製作販売業務に係る仕様書

○ 資料編

項目	頁数	仕様	備考	提案
1 印刷内容		○ 裏写りしないなど手帳としての機能を果たすこと。 ○ 文字の大きさや表現等について、読みやすく分かりやすいものとなるよう配慮すること。 ○ 提案内容が容易にイメージできるよう文字だけでなく、写真、図、簡単なイラスト等を用いること。		
・ 表紙	1	「資料編 編集 宮崎県」を記載	単色	-
・ 目次	1	目次	単色	-
・ 各種案内 (50頁)	7	県のあゆみ	単色	-
	2	統計からみた宮崎県	単色	-
	2	宮崎県の主要統計	単色	-
	4	市町村別主要統計	単色	-
	2	都道府県別主要統計	単色	-
	1	統計からみた 宮崎いちばん	単色	-
	1	自然公園、郷土の偉人・先駆者たち	単色	-
	4	国指定文化財	単色	-
	4	県内の主な博物館・資料館等	単色	-
	1	国会議員名簿	単色	-
	1	県会議員名簿	単色	-
	2	市町村一覧	単色	-
	2	県庁電話案内	単色	-
	4	県主要出先機関一覧	単色	-
	4	県内の主な国等の機関一覧	単色	-
	2	各種団体一覧	単色	-
	1	中央主要官庁一覧	単色	-
	1	都道府県庁一覧	単色	-
	5	暮らしの相談窓口	単色	-
・ 生活情報 (18頁)	1	悪質商法の被害にあわないために	単色	-
	2	健康づくり	単色	-
	3	安心は、日頃の備えと地域の絆	単色	-
	12	県内の主な催し	単色	-
・ その他	1	度量衡換算表、単位換算表	単色	○
	1	書簡文慣用語、時候挨拶、結婚記念式	単色	○
	1	印紙税額一覧表抜粋	単色	○
	1	年齢早見表	単色	○
	1	連絡先	単色	○
	1	令和6年 主な統計調査	単色	-
合計	76			

注) 上記仕様を基本とする。提案欄の○の部分について仕様によらない提案もできる。

資料編の頁数は各種案内50頁、生活情報18頁を含む68頁以上とする。

受注者が原稿を作成するページにおける著作権に関する費用は、受注者の負担とする。

「※」印は県提供情報・データなし。表中には令和5年版手帳に掲載した内容を参考までに記載している。